

鉢形城歴史館情報

10/13~11/25

平成19年秋季企画展

「後北条氏と印」展開催!

戦国時代には花押(一種の署名)の代わりに、文書に印を押した「印判状」が多く発行されました。特に東国の武将たちの間で多用され、この時代の特徴の一つに数えられます。鉢形城主・北条氏邦が連なる後北条氏も印判状を用いて領国の支配を進めました。代々の当主が使用した「虎の印判」は、後北条氏の家印として広く知られています。また一族の者はそれぞれが独自の印を持ち、本家の「虎の印判」と同様に家来や領民に宛てた命令書等の文書に使用しました。

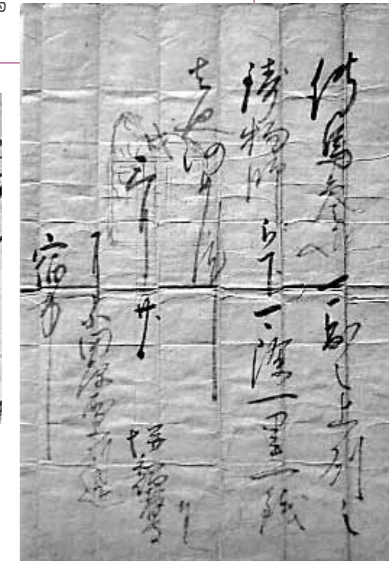
今回の企画展では、後北条氏の印判状を中心に、印がどのように広まっていったのか、その歴史を追いながら、そこに押印された印影を鑑賞します。印影のモチーフに使われている動物や印文からは、当時の武将たちの意気込みや、込められた想いが伝わってきます。展示資料の一部をここで紹介しますが、大切に伝えられてきた数々の古文書や印を、鉢形城歴史館でご覧ください。



虎の印判
(北条家裁許朱印状 桶川市明星院所蔵)
印文「禄寿応禰」の上に座った虎が配置されています。この文書は關劔井坊の寺領に関する訴訟を裁定し、所領を安堵したものです。



伝馬印(北条家伝馬手形 個人蔵)
北条氏は領内に伝馬制を敷き、無賃で一日に使役できる伝馬の数を決め、公用の場合は、伝馬の手形を発行しました。印文「常調」の上には座った馬が配置されています。



氏照の印章
(北条氏照印判状 個人蔵)
印文「如意成就」の上には海獣と思われる動物が配置されています。



氏邦の印章(北条氏邦印判状 個人蔵)
印文「翕邦挹福」の上に二頭の象が向き合っています。



銅鑄製「物部私印」
(高崎市観音塚考古資料館蔵 平安時代)
古代の群馬県西部地域に勢力を保持していた物部氏の私印。印の制度は奈良時代に唐から導入され、平安時代には私印の使用が広まりました。



阿部家紋印
(白河集古苑蔵 江戸時代)
阿部家の「鷹羽紋」と替紋の「輪紋」の木製の印です。江戸時代には様々な印が使用されました。

開催期間／10月13日(土)～11月25日(日)
※月曜日は休館日
開館時間／午前9時30分～午後4時30分
(入館は午後4時まで)
入館料／一般200円、学生100円
70歳以上・小学生以下、障害者手帳をお持ちの方は無料
前期【10月13日(土)～11月4日(日)】と**後期**【11月6日(火)～11月25日(日)】で展示資料の一部を入れ替えます。

- 主な展示資料
- 北条家裁許朱印状 桶川市明星院蔵 埼玉県指定文化財(前期)
 - 北条家伝馬手形 個人蔵 本庄市指定文化財
 - 北条氏康印判状 個人蔵 平塚市指定文化財
 - 北条氏照印判状 個人蔵 飯能市指定文化財
 - 北条氏邦印判状 個人蔵 埼玉県指定文化財(前期)
 - 北条氏忠印判状 神奈川県立公文書館蔵(前期)
 - 銅鑄製「物部私印」
高崎市観音塚考古資料館蔵 高崎市指定文化財
 - 足利尊氏御判御教書
さいたま市法華寺蔵 埼玉県指定文化財(後期)
 - 長尾虎制札 八王子市高尾山薬王院蔵 東京都指定文化財
 - 武田家朱印状 個人蔵(前期)
 - 阿部家紋印 白河集古苑蔵

関連イベントのお知らせ

お出かけください! お月見の会

茶道協会裏千家高橋宗房社中と寄居箏曲愛好会のご協力をいただき、「お月見の会」を開催します。野点と琴の演奏を楽しみながら、幽玄の夜を過ごしてみませんか。

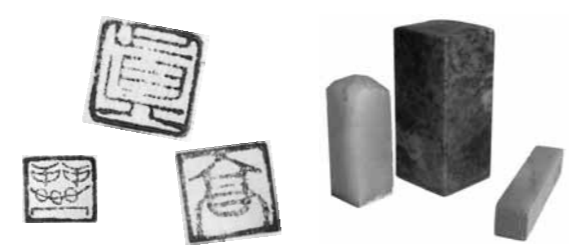
日時／10月27日(土) 午後4時～7時頃
場所／鉢形城公園三の曲輪
参加費／300円(野点お菓子代)
申し込み／不要。当日直接会場へお越しください。
その他／雨天の場合は、28日(日)に開催します。



ご参加ください! てんこく教室

関口陽岳先生を講師にお迎えして、てんこく教室(ハンコの製作)を開催します。世界でたった一つの、自分だけの印を作ってみませんか。

日時／11月10日(土)、11日(日)両日も午後1時～4時
場所／鉢形城歴史館講座室
対象／2日間連続で参加できる方で、小学4年生以上の方(小学生は保護者同伴)
募集人数／20人(要予約・先着順)
費用／500円(材料費・保険代含む)
申し込み／鉢形城歴史館へ電話でお申し込みください(受付時間は火曜日から日曜日までの午前9時30分から午後4時30分まで)。定員になり次第締め切ります。



問い合わせ・申し込み／鉢形城歴史館(☎586・0315)へ。